

H20.7.30
北海道経済産業局

「新連携計画」5件認定

道経産局
25日付

北海道エコシス、南組、大太平洋建業など

道経済産業局は、25日

付で2008年度1回目
の新連携計画を認定し
た。バイオディーゼル燃
料(BDF)製造装置の

開発・普及に取り組む北
海道エコシス(本社・帯
広)や南組(同・様似)
をコア企業とするタイヤ
研磨装置の開発・販売、
大太平洋建業(同・札幌)
の北方型住宅チアホーム
普及など5件が認定を得
た。

新連携計画は、異業種
の中小企業が連携して取
り組む新事業を支援する
制度。連携のあり方や新

規性、事業の将来性を示
し、認定を受けると、補
助金や低利融資、特許料
の減免措置といった支援
が得られる。

この3件のほか、コア
ックス(本社・神奈川)
池田工場のセミリジッド
ケーブルの極低温分野へ
の応用と高機能化と、プ
ラウシップ(同・札幌)
のホタテ貝殻選別支援装
置の開発が認定を受けて
いる。

全自動で小型のBDF
製造装置を技術開発した

北海道エコシスは、樋口

(本社・札幌)、みぞぐ
ち事業(同・函館)、白
戸電気制御(同)、函館
地域産業振興財団と連
携。国内の販売と、将来

的には中国への出荷を視
野に入れた事業を展開す
る。同社の小型装置は、
自動化で人件費を削減可
能なほか、BDF製造に
必要なメタノールを再利
用することでランニング
コストを削減することが
可能という。

南組は、イー・アイ・

エス(本社・旭川)、ピ
ルドランド北海道(同・
様似)と連携し、使用タ
イヤのグリップ性能を回
復する研磨装置「けんま
君」の全国販売を目指す。
けんま君はイー・アイ・
エスが開発した研磨装
置。グリップ性能が低下
したタイヤの表面を研磨
し、性能回復を図るもの。

現在は4トクラスの中型
車に対応する装置のみだ
が、南組が全体のマネジ
メントを行い、今後大型
車に対応できる装置を開
発。ビルドランド北海道
を通じ販売を進める。

チアホームは、パッシ
ブ換気システムに、太陽
光発電、床下蓄熱暖房を
組み合わせたオール電化
住宅。省エネと北方型住
宅の基準を満たす。開発
した大太平洋建業がコア企
業となり、建築と連携を

統括。拓建築設計事務所
(本社・札幌)が設計、
技術指導、アクアグレイ
ス(同)が太陽光発電と
電気蓄熱式暖房の選定・
設置を担当し、普及を図
る。将来的には代理店網
を構築。マニュアル作成
で、品質保証・確保を図
り、販売体制を確立する。